

# 秋葉原で通り魔、7人死亡



救助にあたる救急隊員らで混雑する通り魔事件があった現場付近

= 8日午後1時31分、東京・秋葉原

近くの交番勤務の署員が駆けつけ、警棒で数回殴ったが逃げたため、路地で拳銃を抜いて警告したところ、加藤容疑者はナイフを捨てたという。

警視庁によると、男は静岡県裾野市富沢、派遣社員加藤智大容疑者（25）。「人を殺すため秋葉原に来た。生活に疲れ、世の中が嫌になった。誰でもよかった」と供述しているという。警視庁は同署に捜査本部を設置、殺人容疑に切り替え、動機や経緯などを詳しく調べる。

通り魔事件としては過

去三十年で最悪の被害とみられ、無差別殺傷事件としては、七年前の六月八日に起きた大阪の校内児童殺傷事件の八人に次ぐ死亡被害者となった。捜査本部によると、死亡したのは、調理師松井満さん（33）＝神奈川県厚木市＝ら19、74歳の男性六人と東京芸大四年武藤舞さん（21）＝東京都北区。少なくとも六人が

刺され、二人は車にはねられていた。重傷は男性五人と女性二人、軽傷は男性三人。はねられた人を救護中に重傷を負った同署交通課の警部補（53）ら背中を刺された人が多かった。加藤容疑者は八日午前八時ごろ、静岡県沼津市のJR沼津駅前のレンタカー会社営業所でトラックを借り、東名高速と国道などを通って秋葉原に着いた。神田明神通りから歩行者天国の中央通りに乗り入れ、三、四人をはねた後、中央通りの先で停車。降車して中央通りに向かい、通行人らに襲いかかった。

八日午後零時半ごろ、東京都千代田区外神田一丁目のJR秋葉原駅近くで、トラックが歩行者天国の通りに突っ込み、通行人をはねた。運転していた男は車から降り、約百メートルにわたって通行人や警視庁万世橋署員をサバイバルナイフで次々に刺し、七人が死亡、十人が重軽傷を負った。別の署員らが数分後、現場で男を取り押さえ、殺人未遂の現行犯で逮捕した。

10人重軽傷

## 車ではね、ナイフで刺す

### 25歳男を現行犯逮捕



電子速報版

2008年6月9日(月)発行

発行所

山形新聞社

山形市旅籠町二丁目五番

電話 代表023(622)5271

Copyright (c) 2008  
Yamagata Shimbun

山形新聞ホームページ

web <http://yamagata-np.jp>

携帯 <http://yamagata-np.jp/k/>

購読申し込み(9~17時)

0120-81-8040

詳しくは山形新聞をご覧ください。